



神奈中情報通信



(株)神奈中情報システム TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

■■この「神奈中情報通信」は、私たちと何かのご縁があったかたにのみ、差し上げている通信誌です。■■

◆下関まで行ってきました◆

こんにちは！お世話になっております。神奈中情報システムの米山です。今回は私が担当です。よろしくお願いいたします。



さて、3月31日は私にとって忘れられない日です。義理の兄で映画監督の佐々部清の命日です。それに合わせてというわけでもないのですが、3月19日に佐々部の出身地、下関に行って来ました。

下関に行った目的は海峡映画祭です。海峡映画祭は佐々部が関わって2011年に始まった下関の映画祭です。2011年にスタートするとき、佐々部がこの映画祭に関わる人たちに継続することが大事だよと、なんとか皆の力で10回は継続することを一つの目標にして取り組みましようと言っていたそうです。

以来、毎年1回開催され、コロナでできない期間はあったのですが、この3月は山口県のコロナの状況がだいぶ収まっていたこともあり、直前になって開催されることが決定。実は今回が目標にしていた10回目の開催でした。

また、佐々部の三回忌もあり、今回の海峡映画祭は、故佐々部清監督追悼事業「ありがとう 佐々部清監督を偲ぶ映画とトーク」という形で開催されました。

私自身、この海峡映画祭に一度も参加したことがなかったのですが、佐々部の奥さんである、義理の姉から海峡映画祭が開催されるという連絡がありました。また、かつてこの神奈中情報通信の第83号で書かせていただきました佐々部清の熱烈なファンで、エキストラとしても活動をしてくださっていた「劇団巖流 第二級」の方

からも連絡があり、せっかく声を掛けてもらえたので、もちろん交通費等は自腹ですが、行くことに決めました。

ただ、海峡映画祭のスタートは10時。伊勢原から下関の会場まで当日入りでは10時に間に合いません。前泊すれば間に合いますが、18日の仕事の都合からして（2枚目へ→）



(続き→) それは難しく、当日の早朝に向かうことにしました。

3月19日、小田急線の伊勢原を朝5時18分に出て小田原まで行き、そこから新神戸まで新幹線のひかり。新神戸からのぞみに乗り換えて小倉まで行き、そして、在来線である鹿児島本線に乗って下関まで2駅。10時55分に到着し、会場である下関市民会館に11時頃に入ることができました。

会場では佐々部清監督作品である「八重子のハミング」「カーテンコール」「チルソクの夏」が順番に上映され、また、その間にその作品に出られていた俳優の升毅さんや、女優の鶴田真由さんなどのゲストトークもありました。

夜19時にすぎに海峡映画祭は幕を閉じ、そこから監督が通っていたという小料理屋さんに「劇団巖流 第二級」の皆さんと行き、あとからプロデューサーの臼井さんも合流。永遠と3時間以上、飲んで食べて話してということをしました。

最後に、佐々部は下関に限らず、地域をととても大事にしてきた監督で、4月9日、10日は「大綱引きの恋」の撮影が行われた鹿児島の川内(せんだい)でもオフィシャルな偲ぶ会として上映会が企画されています。時間とお金が許す限り、熱烈なファンの皆さんとともに、参加しようかなと思っています。

◆発行者コラム◆

19日は下関に泊まり、20日はロケ地巡りの企画があったのですが、参加できませんでした。実は、20日は前々から妻との約束があったのです。神奈中情報通信でも書いておりますが妻は BIGIN の大ファン。そして、BEGIN のコンサートが20日の17時から渋谷であり、そのチケットをずいぶん前に入手し、一緒に行く約束をしていたのです。20日の10時には下関を出て新幹線に乗って移動。渋谷に16時に到着し妻と合流。17時からコンサート。それが終わって家に到着したのが、22時でした。さすがに疲労困憊でしたが、とても充実した2日間となりました。米山

■この通信がご不要の方は1枚目をそのままFAXしてくださいませようよろしくお願いいたします■

【発行元】

バス事業者、旅客・貨物輸送事業者が求めるシステムの構築から運用までをサポート！

株式会社神奈中情報システム

〒254-0034 神奈川県平塚市宝町3番1号

平塚 MNビル11階

TEL:0463-22-8804 FAX:0463-22-8815

発行責任者:神奈中情報システム

株式会社
神奈中情報システム



大森



米山